

令和6年4月8日

保護者様

瀬戸内市立牛窓西小学校
校長 小崎典子

地震発生時の学校での対応について

平素は、本校教育進展に多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、大地震やそれに伴う津波が、教育活動中に発生した場合には、児童の安全を確保するため、学校としては原則、次のような対応をしますので、よろしくお願いたします。

1 瀬戸内市に次のような震度の地震が起きた場合の対応

震度	対応措置
5弱以上	○全ての教育活動を中止。避難。引き渡し準備。 ○保護者等が引き取りに来るまで学校に待機。 ○usagiメールで学校の対応措置を通知。
4	○全ての教育活動を中止。避難。 ○教職員により安全確認をして下校させるか、学校にとどめるかを決定。 ○下校をする際、教職員の付き添いのもと、下校。 ○下校後に安否確認。 ○usagiメールで学校の対応措置を通知。
3以下	○通常通りの授業。通常の下校。

※本対応は、あくまでも原則的な対応です。被害の状況、津波発生の状況等により変更する場合があります。その場合には、市災害対策本部と連携しながら対応します。

2 瀬戸内市に津波に関する警報または注意報が発令された場合の対応

警報の種類	対応措置
大津波警報 津波警報	○全ての教育活動を中止。直ちに本校体育館へ避難。 ○保護者等が引き取りに来るまで学校に待機。 ※保護者等の引き取りに際しては、無理をせず、まずご自身の身の安全の確保を優先してください。 ○下校後に安否確認。 ○usagiメールで学校の対応措置を通知。
津波注意報	○通常通りの授業。 ○下校をする際、教職員の付き添いのもと、下校。 ○usagiメールで学校の対応措置を通知。

※登校中は、揺れがおさまったら、近くの空き地や公園に避難し、その後、学校、自宅の近い方へ移動します。教員が通学路を巡回し児童の安全確認をします。

※本対応は、あくまでも原則的な対応です。被害の状況、津波発生の状況等により変更する場合があります。その場合には、市災害対策本部と連携しながら対応します。

参考資料

- 南海トラフ巨大地震の想定（牛窓地区）
 - ・最大震度…6弱
 - ・津波最大高さ…2.8m
 - ・津波第1波到達時間…118分
- 牛窓西小学校
 - ・運動場の海拔…4.5m
 - ・体育館の床面の海拔（津波発生時避難場所）…13.6m